

都市と森の共生をめざして

フィールドは 大阪市立大学理学部附属植物園

森の教室

はかってみよう!クスノキ

講師 小南裕志先生 (森林総合研究所 関西支所)

調査は、一本のクスノキを伐るこゝから始まります……

日時：3月20日(土) 9:30~15:00 頃(雨天実施)

対象：大人・子ども(小学生以下は保護者同伴) 人数制限なし

持ち物：軍手、お弁当とお茶 ※汚れてもよい靴と服装でお越し下さい

参加費：無料。(入園料350円は必要、中学生以下無料)

集合：大阪市立大学理学部附属植物園・展示室前

問合せ：植物園事務室 Tel 072-891-2059(岩田)

主催：「都市と森の共生をめざす」研究会

共催：大阪市立大学理学部附属植物園



地球温暖化が進む中、CO2の吸収源として期待される森

どれだけのCO2を吸収しているのでしょうか？

それを知るための基礎データとして

クスノキ一本をまるごと計ります

木を伐採 胴、幹、枝と解体

葉っぱも集めて計ります

こんな地道な作業を積み上げて

森のCO2固定能力が推定されるのです

あなたも調査に参加しませんか？

本イベントは日本生命財団の環境問題研究助成ならびに
日本学術振興会の科学研究費補助金により実施